

議員氏名：大沼 英樹

議案番号：陳情第3号

案 件 名：地方財政の充実・強化を求める意見書を国に提出することを求める陳情書

討論内容：

私は、陳情第3号に賛成の立場で、採択の立場で討論をいたします。

委員会審査の陳情者との質疑の経緯がありましたので、その部分から採択とさせていただいております。

地方財政の充実・強化という要望は、地方自治の現場からの目線で見れば、理解が十分にできるものです。しかし、委員会での質疑において陳情者側から具体的な財源論に対する踏み込んだ回答はなく、今後勉強するという答えに不安を感じたのが率直なところです。この不安に対し執行者側へ確認のための質疑を行った結果、歓迎する内容であるとの答弁をいただいたことから、町側の意向を考慮し、今回は賛成の判断に至りました。

しかし、採択が、イコール、無計画に財政出動を求めるようなものではありません。財源の全ては、つまるところ国民、我々の負担になります。強欲に個々の利益や要望を執拗に追い求め、国家、地方の根幹である財政の活力をそぎ、バランスを損なうようなことがあれば、本末転倒と言わざるを得ません。

したがって、本案に賛成すると同時に、地方自治研究センターに対しては、単に予算の拡充を求めるだけではなく、国家運営の安定につながる税の分配と機能の全てに対して、さらなる研究と厳格な検証を求めたいと思います。私たちの暮らしが、安定的かつ建設的に前進するために、現実的な方策の探求に、より一層の研さんをいただきたく思います。

また、採択となりましても、本議会から提出する意見書には、二宮町行政業務の範囲に限り、かつ議会の審査審議の意見を十分に反映した形で提出することとして賛成をいたします。